

藤田医科大学における取り組み

藤田医科大学病院 臓器移植科
同 移植医療支援室

會田 直弘



藤田医科大学病院の移植医療

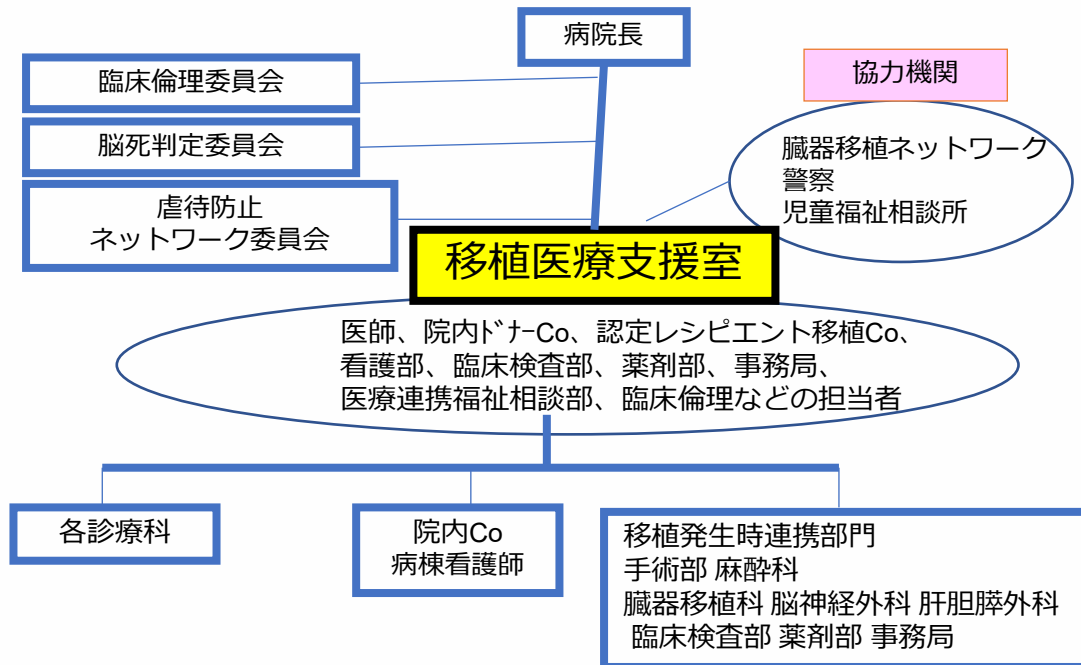
移植医療支援室（2012年～）



藤田医科大学病院 | 移植医療支援室
Transplantation Supporting Unit, Fujita Health Univ. Hosp.

移植医療支援体制組織図

平成24年4月～



室長



剣持 敬（移植医）

→ 2026.6- 會田直弘（移植医）

移植部門

副室長



瀧澤一枝（院内Co）

提供部門

移植医療支援室



FUJITA HEALTH UNIVERSITY

藤田医科大学の取り組み

脳死下臓器・組織提供を増やすためには？

1. 院内の臓器・組織提供推進・支援

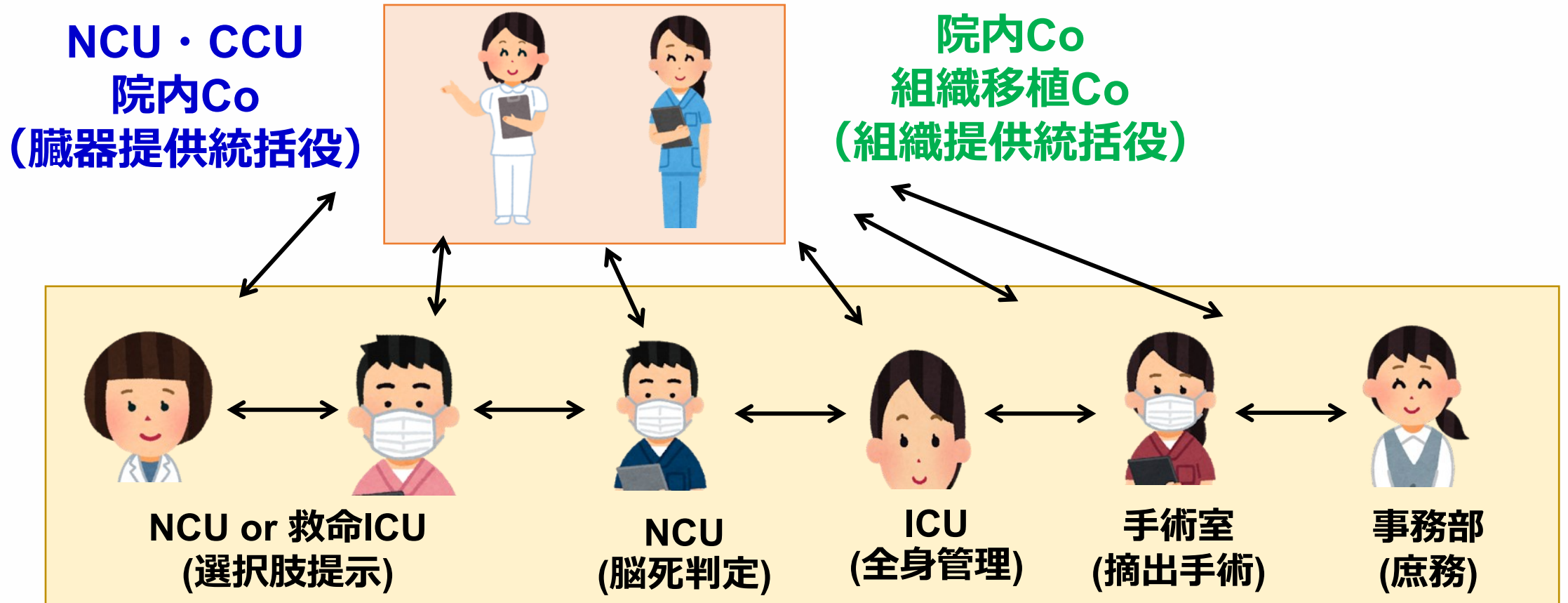
- 1) 関連部署会議のマネージメント
- 2) 初診患者への臓器提供意思確認
- 3) 救命救急センター入院患者へのパンフレット配布
- 4) 院内ドナーコーディネーターの拡充（2012年：4名→2026年：19名）
- 5) 院内ドナーコーディネーターによるポテンシャルドナーの把握、選択肢提示、評価
- 6) 集中治療医による脳死下臓器提供者候補の全身・臓器管理（ICUへの転棟）

2. 愛知県内の臓器・組織提供推進、支援

- 1) NPO法人あいち臓器提供支援プログラム
- 2) 臓器提供施設連携体制構築事業の遂行



院内コーディネーターの拡充



脳死下臓器提供のプロセスに応じた院内Co.の配備

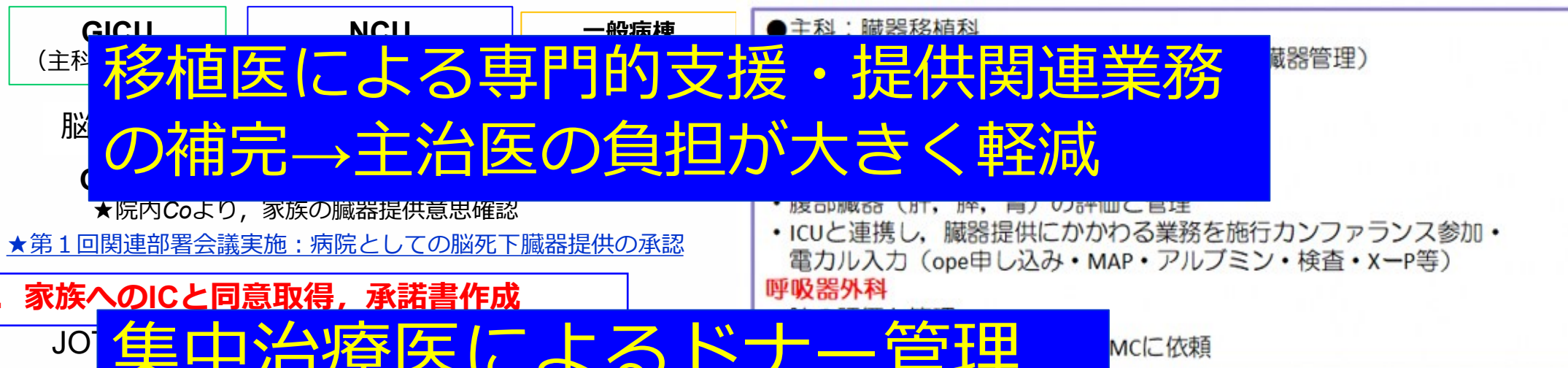


当院の脳死下臓器提供実施の流れ



藤田医科大学病院
FUJITA HEALTH UNIVERSITY HOSPITAL

1. 脳死ドナー発生



移植医による専門的支援・提供関連業務の補完→主治医の負担が大きく軽減

2. 家族へのICと同意取得，承諾書作成

集中治療医によるドナー管理→提供臓器の機能維持

3. 法的脳死判定

第1回目法的脳死判定
第2回目法的脳死判定⇒終了後，死亡宣告

1. 主科を臓器移植科に変更
2. ドナーの全身管理のため，ドナーをICUに転棟

- 多臓器摘出手術
1. JOTによりコントロール
 2. 術中管理：麻酔科
 3. 手術室管理：手術室看護師
 4. 院内の責任者：臓器移植科

臓器摘出後エンゼルケア（ICU・NCU・GICU）
病棟の空床状況により実施場所を検討



FUJITA HEALTH UNIVERSITY

当院の脳死下臓器提供実施の流れ

主科は移植医，ドナー管理は集中治療医

1. 脳外科主治医の負担軽減、2. プロによる良好な全身，臓器管理

集中治療室（ICU）

教授

中村 智之



2016年より2回目脳死判定後，集中治療室（ICU）に転棟
主科：臓器移植科
ICU医師（麻酔科医師）により全身管理を実施



コーディネーター育成

藤田医科大学大学院 保健学研究科 看護学領域「臓器移植コーディネート分野」 (2016年4月～)

学生の状況と開講時間



➤ 2016年～2022年

ドナーCo.コース	6名	16名
レシピエントCo.コース	8名	

➤ Background 全員が医療機関で勤務する社会人

ドナーCo.コース	臨床検査技師 CCU看護師 高度救命救急センター看護師
レシピエントCo.コース	ICU 移植病棟看護師



剣持 敬教授 朝居朋子准教授 明石優美講師

➤ 夜間の大学院講義 月～金 18:00～21:10 (選択科目によっては講義がない日もあり)



レシピエントCoコースの大学院生にもドナーCo向けの講義



FUJITA HEALTH UNIVERSITY

当院の臓器・組織提供実績



藤田医科大学病院
FUJITA HEALTH UNIVERSITY HOSPITAL

(～2026年4月30日現在)

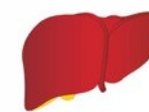
●臓器（組織）提供：275件（心停止250件，脳死25件）



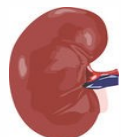
心臓：17



肺：30



肝臓：21



腎臓：530



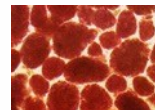
膵臓：17



小腸：0



眼球（角膜）：66
(2006年～)



膵島：10

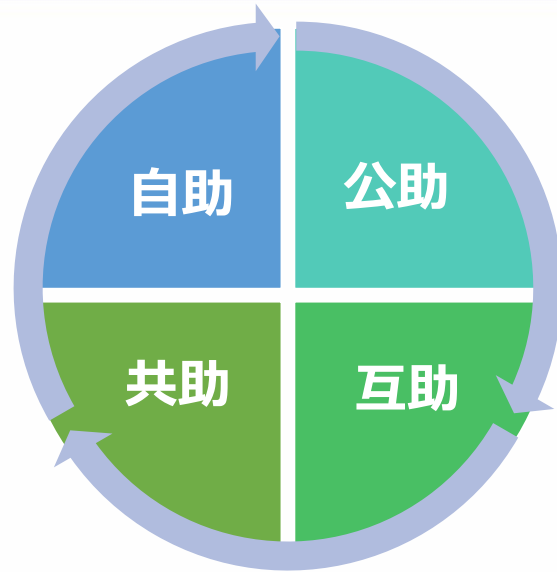


骨：88



FUJITA HEALTH UNIVERSITY

臓器提供施設連携体制構築事業（2019～2025年度）



★拠点施設：藤田医科大学病院

★連携施設（2026年度，8施設）

公立西知多総合病院

藤田医科大学岡崎医療センター

藤田医科大学ばんだね病院

公立陶生病院

知多半島総合医療センター

安城更生病院

豊田厚生病院

刈谷豊田総合病院



臓器提供施設連携体制構築 コンセプト

院内体制整備

(マニュアル作成, 見直しなど)



自助

公助

講演会費, 環境整備費等

(総合学習、知識、情報の共有に係る財源)



定例会 月1回 講演会, 勉強会等

顔の見える関係
相談しやすい体制



共助

互助

臓器提供支援

シミュレーション, グリーンリボンキャンペーン等



とにかく、顔の見える関係づくり

- 定例会（カンファランス）
- 講演会・勉強会・セミナー・市民公開講座
- マニュアル作成、シミュレーション
- 拠点施設での臓器提供プロセスへの参加
- 連携施設への支援：IC、脳死判定、摘出手術
- その他



COVID-19感染拡大



WEB開催を余儀なくされる



救急科医長
石川 祥一郎先生

摘出手術見学に参加し、移植医の手術中の会話から、この臓器が患者を救うんだ、この先が見えました。

勉強会、カンファレンスの実施

月一回の定例会（原則Web）

内容： 1）講演（全国の専門家を講師として招聘）
2）勉強会
3）死亡調査（月毎）
4）情報共有、事務連絡、等

- ・ 知識の習得
- ・ 施設の“今の問題点”の洗い出し

施設毎の問題点を共有→サポートの強化



講演会内容（2025年度）

開催日	研修内容	講師
4月17日	症例報告 今年度の事業方針・研修会予定・事務連絡	(剣持先生・吉川・中谷)
5月15日	これからの連携事業	(厚労省 島田局長)
キックオフ	2024法的脳死判定マニュアル改訂について 移植医療のこれから	(香川大学 医学部 救急災害医学 教授 黒田 泰弘) (藤田医科 剣持 敬)
6月19日	ICTを活用した、移植医療について今後の展望 ICTを活用した、移植医療の実際	(聖マリアンナ医科大学病院 縄田 寛) (聖マリアンナ医科大学病院 中村晴美)
7月17日	臓器提供を見据えたドナー管理	(県立大島病院救命救急センター長 中村健太郎)
8月21日	普及啓発をどのように行うか グリーンリボンキャンペーン活動紹介	(JOT 広報啓発部長 松田尚明) (公益財団法人熊本県移植医療推進財団 熊本県Co吉田清美)
9月18日	院内移植コーディネーターの教育について	(神戸市立医療センター中央市民病院 兵庫県CO杉江 英理子)
10月26日	AODA市民フォーラム特別講演 IPSを用いた未来の移植医療	(京都大学IPS細胞研究所 増殖分化機構研究部門 長船健二)
11月20日	肺移植を受けられた患者様	(JOTからご紹介 向笠哲司)
12月18日	組織移植について（海外での臍島移植について）	(アルバータ大学 金 達也)
1月15日	療養者手帳を所持していた方の意思決定支援 ご家族対応 ご家族のケア	(中東遠総合医用センター 院長補佐 救命救急センター長松島 暁) (大阪大学医学部附属病院 医療ソーシャルワーカー 高橋裕美)
2月26日	移植医療 免疫学臓器提供時のHLAタイピング検査 の実際	(日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 認定輸血検査技師 坂本悠斗)
3月19日	事業報告まとめ 症例報告	



On siteでのシミュレーション

心停止後臓器提供シミュレーション

主催：公益財団法人愛知腎臓財団

共催：藤田医科大学病院

○目的

心停止後臓器提供の流れを理解し、院内体制の整備に繋げることを目的とする。

○日時

2023年11月25日(土)10:00～15:30(9:45受付開始)

○会場

藤田医科大学2号館 14階クリニカルシミュレーションフロア
豊明市番掛町田家ヶ窪1番地98

○参加対象

愛知県施設内移植情報担当者(院内コーディネーター)

○定員

50名程度

※定員になり次第、締め切らせていただきますので早目にお申込みください。

○内容

- 10時～ 講義 演題：心停止後臓器提供について(仮)
講師：群馬県臓器移植コーディネーター 稲葉 伸之 様
- 11時～ シミュレーション
内容：心停止後腎臓灌流の実践について(仮)
講師：藤田医科大学病院 臓器移植外科 特命教授 剣持 敬 先生
- 12時～ 昼休憩 (昼食は各自ご準備ください。)
- 13時～ 講義・シミュレーション
内容：VA・ECMO装着患者の心停止後腎臓灌流の実践について
- 14時～ シミュレーション
内容：心停止後腎臓提供における病室から手術室入室までの流れ
(カニューレシオンあり・カニューレシオンなし・ECMOありの場合)
- 15時30分 終了

○申込方法

「参加申込書」に必要事項を記載のうえ、添付、または、参加申込書の内容をメールに記載のうえ、下記申し込み専用メールアドレスまでご返信ください。

○申し込み専用メールアドレス

moushikomi@ai-jinzou.or.jp

○申込締切

2023年11月10日(金)まで

○参加費

無料

○交通費

支給なし

○アクセス

公共交通機関又は自家用車

※お車で来場される方は、第1・第2・第3駐車場をご利用ください。
駐車券をご用意しますので、必ず参加申込書に記載してください。
事前にお申し出がない場合、有料になります。

○服装

平服(動きやすい服装で)

○当日の連絡先

藤田医科大学病院 担当：加藤 Tel:090-7044-9037

【お問合せ先】
公益財団法人愛知腎臓財団 担当：風見・浅田
E-mail: co@ai-jinzou.or.jp
Tel: 052-962-6129
受付時間：9:00～17:00(土・日・祝日を除く)

10:00～心停止後臓器提供について
群馬県CO稲葉先生
11:00～心停止後腎臓灌流の実践
移植医 剣持先生

午前中講義の様子



FUJITA HEALTH UNIVERSITY

午後 14:30~15:30
・心停止後臓器提供
ロールプレイ

藤田医科大学2号館 クリニカルシミュレーションフロア



シミュレーション実施内容（2025年度）

開催日	内容
8月26日（火）	愛知医科大学病院 法的脳死判定シミュレーション
12月22日（月）	愛知医科大学病院 心停止後シミュレーション
12月25日（木）	知多半島総合医療センター 法的脳死判定シミュレーション、テラドックシミュレーション
2026年1月30日（金）	公立陶生病院 法的脳死判定シミュレーション、テラドックシミュレーション

全施設向け

各施設対象

施設のニーズに合わせた内容設定



臓器提供発生時の見学、支援

当院で発生した場合

当院から各連携施設へ連絡



第1回関係部署会議より**見学オープン**
一部web参加も検討



見学者の職種に合わせ協働，実技支援

見学者3名

摘出術	西知多総合病院	1名、陶生病院	1名
法的脳死判定	あいち小児保健医療総合センター		1名

連携施設で発生した場合

発生施設から拠点病院へ連絡
支援内容調整（電話支援、現地支援など）



拠点施設より必要な支援担当者を派遣
可能な限り見学オープン各連携施設への連絡
見学者の対応は、拠点施設が担当

あいち小児保健医療総合センター事例
当院より2名



普及啓発活動

- ・院内啓発：グリーンリボンキャンペーン 2025年10月
- ・院外啓発：市民フォーラム 2025年10月
(NPO法人あいち臓器提供支援プログラムと共催)



あいち臓器提供支援プログラム (AODA)
2025年度 第7回 臓器提供施設連携体制構築事業定例会特別講演 共同開催

市民フォーラム
未来へつなぐ移植医療

ZOOMウェビナー URL
URL: <https://us02web.zoom.us/j/89728770284>

2025年
10月26日 13:30~16:00
(13:00開場)
会場 中日ホール：カンファレンス Room1
(地下鉄：栄駅直結 13 番出口) 愛知県名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル 6F

ハイブリッド開催 (現地参加またはWEB参加)

総司会 藤田医科大学病院 看護長 頼岡一枝	開会の挨拶 AODA理事長 JCHO中京病院 AODA顧問 学校法人藤田学園 名譽院長 堀川常郎 理事長 星長清隆	来賓挨拶 AODA特別顧問・愛知県知事 大村秀章 厚生労働省 健康・生活衛生局 局長 大坪寛子 一般社団法人 日本移植学会 理事長 小野 聡 公益社団法人 日本臓器移植ネットワーク 副理事長 江川裕人
-----------------------------	---	--

第一部 講演 (13:55~14:25)
愛知県における臓器・組織提供と移植医療について
座長：藤田医科大学 医学部 移植・再生医学 教授 伊藤泰平

演題1：今後の臓器・組織提供と移植医療
講師：厚生労働省 健康・生活衛生局 難病対策課 移植医療対策推進室 室長 島田志帆

演題2：愛知県の移植医療の未来に向けて
講師：藤田医科大学病院 臓器移植科 教授 剣持 敬

第二部 特別公演
(2025年度 第7回 臓器提供施設連携体制構築事業定例会特別講演)
(14:35~15:15)
iPS細胞を用いた未来の移植医療
座長：藤田医科大学病院 臓器移植科 教授 剣持 敬
講師：京都大学iPS細胞研究所 増殖分化機構研究部門 教授 長船健二

第三部 体験談 (15:15~15:50)
座長：JCHO 中京病院 院内コーディネーター 長谷川綾子
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院
レシビエント移植コーディネーター 野畑真由美
演者：臓器移植ドナー家族の会くすのきの会 代表 米山順子
演者：臓器移植患者会(カキツバタの会) 会長 三好こずえ

閉会の挨拶
AODA理事 藤田医科大学病院 臓器移植科 教授 剣持 敬

主催：NPO 法人あいち臓器提供支援プログラム (AODA)
共催：(一社) 日本移植学会 / 愛知医科大学 / 藤田医科大学
後援：名古屋大学 / (公社) 日本臓器移植ネットワーク
(一社) 愛知腎臓病協議会 / (公財) 愛知腎臓財団
NPO法人 日本移植者協議会 / 中日新聞

事務局：藤田医科大学病院 移植医療支援室
〒470-1192 愛知県豊明市香瀬町田楽ヶ窪 1-98
TEL: 0562-33-2013
E-mail: ishoku14@fujita-hu.ac.jp
事務局長 伊藤泰平
事務担当 吉川光史



A tall, modern building with a white, perforated facade, viewed from a low angle against a blue sky with clouds. The building's facade is composed of a grid of small, square openings, creating a textured, screen-like effect. The sky is a vibrant blue with scattered white clouds. The building's structure is visible at the base, showing a glass-enclosed area.



連携施設：17例

あいち小児保健医療総合センター 5例（2024年度より新たな拠点施設に）

藤田医科大学 ばんだね病院 7例

トヨタ記念病院 1例

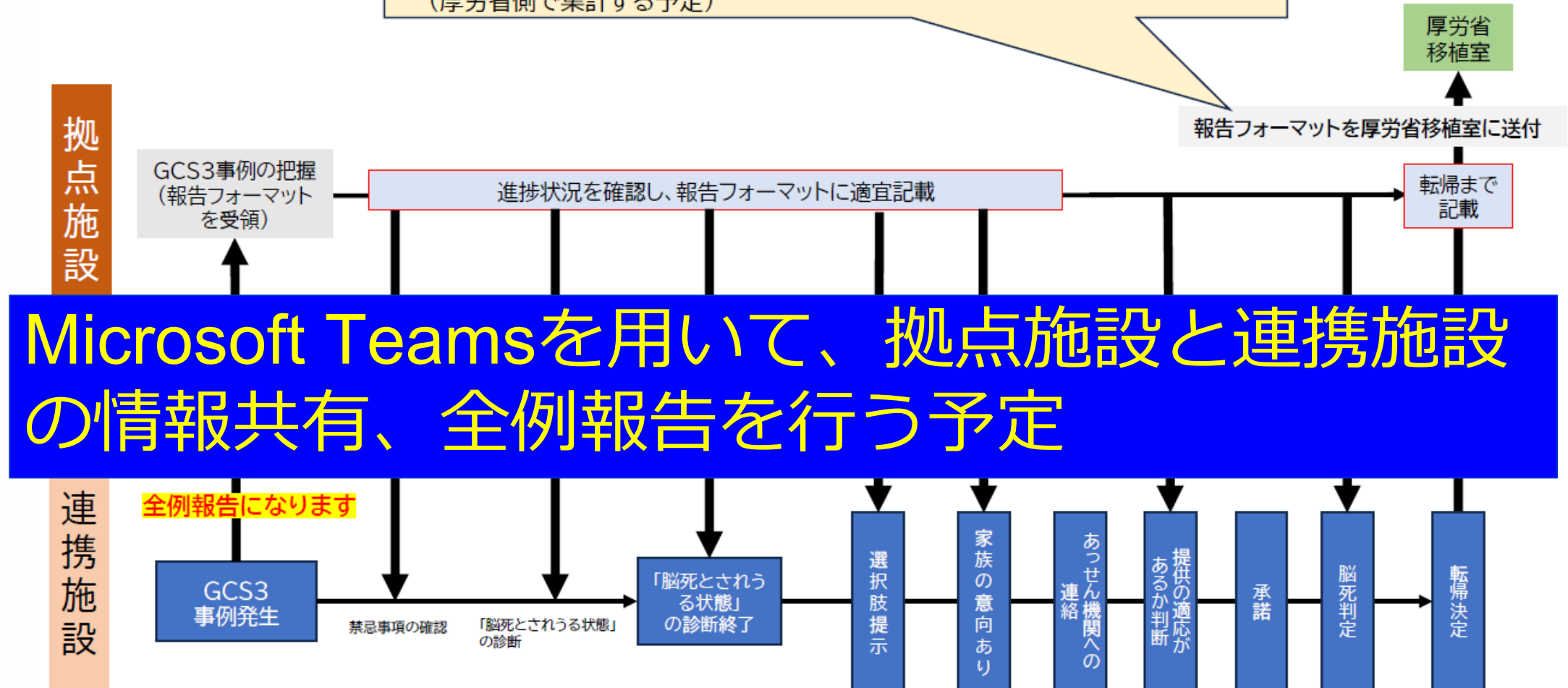
西知多総合病院 1例

藤田医科大学 岡崎医療センター 2例

刈谷豊田総合病院 1例 5年ぶり

令和8年度の事業内容（深昏睡症例：GCS3の報告について）

- ・ 各事例毎の報告とし、報告フォーマット内に支援内容を記載する欄を設ける
- ・ 医療者側で報告を完結できるため、年度末などに事務職員にかかる負担を軽減（厚労省側で集計する予定）



愛知県での臓器提供数増加の取り組み

あいち臓器提供支援プログラム（AODA）2017年11月発足



県内での臓器・組織提供推進

- 移植医療の普及、啓発に関する事業
- いのちの大切さを考える教育や指導に関する事業
- 医療機関における臓器提供の体制整備支援に関する事業

あいち臓器提供支援プログラム (AODA)

2025年度 第7回 臓器提供施設連携体制構築事業定例会特別講演 共同開催

市民フォーラム

未来へつなぐ移植医療

ZOOMウェビナー事前参加登録 URL

URL: <https://us02web.zoom.us/j/89728770284>

当日参加登録も可能、登録完了後参加 URL が届きます



2025年

10月26日

13:30~16:00
(13:00開場)

会場 中日ホール：カンファレンス Room1

(地下鉄：栄駅直結 13 番出口) 愛知県名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル 6F

ハイブリッド開催 (現地参加またはWEB 参加)

総司会

藤田医科大学病院 看護長 磯崎一枝

開会の挨拶

AODA理事長 JCHO中京病院 名誉院長 細川常郎
AODA顧問 学校法人藤田学園 理事長 星長清隆

来賓挨拶

AODA特別顧問・愛知県知事 大村秀章
厚生労働省 健康・生活衛生局 局長 大坪真子
一般社団法人 日本移植学会 理事長 小野 稔
公益社団法人 日本臓器移植ネットワーク 副理事長 江川裕人

第一部 講演

(13:55~14:25)

愛知県における臓器・組織提供と移植医療について

座長：藤田医科大学 医学部 移植・再生医学 教授 伊藤幸平

講演1：今後の臓器・組織提供と移植医療

講師：厚生労働省 健康・生活衛生局 難病対策課 移植医療対策推進室 室長 島田志帆

講演2：愛知県の移植医療の未来に向けて

講師：藤田医科大学病院 臓器移植科 教授 剣持 敬

主催：NPO 法人あいち臓器提供支援プログラム (AODA)

共催：(一社) 日本移植学会 / 愛知医科大学 / 藤田医科大学

後援：名古屋大学 / (公社) 日本臓器移植ネットワーク

(一社) 愛知県腎臓病協議会 / (公財) 愛知育財財団

NPO法人 日本移植者協議会 / 中日新聞

事務局：藤田医科大学病院 移植医療支援室

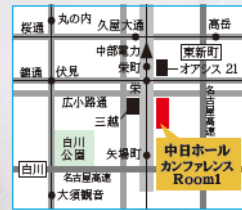
T 470-1192 愛知県豊明市春響町田楽ヶ丘 1-98

TEL: 0562-93-2013

E-mail: isboku14@fujita-hu.ac.jp

事務局長 伊藤幸平

事務担当 吉川充史



第二部 特別公演

(2025年度 第7回 臓器提供施設連携体制構築事業定例会特別講演)
(14:35~15:15)

IPS細胞を用いた未来の移植医療

座長：藤田医科大学病院 臓器移植科 教授 剣持 敬

講師：京都大学IPS細胞研究所 増殖分化機構研究部門 教授 長船健二先生

第三部 体験談

(15:15~15:50)

座長：JCHO 中京病院 院内移植コーディネーター 長谷川綾子

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院

レシピエント移植コーディネーター 野畑真由美

演者：臓器移植ドナー家族の会 くすのきの会 代表 米山順子様

演者：臓器移植患者会(カキツバタの会) 会長 三好こずえ様

閉会の挨拶

AODA理事

藤田医科大学病院 臓器移植科

教授 剣持 敬



FUJITA HEALTH UNIVERSITY

Copyright (C) FUJITA ACADEMY ALL RIGHTS RESERVED

23

愛知県の臓器提供施設連携体制構築事業（2026年度）

- ・ **藤田医科大学病院（移植医療支援室型拠点施設）連携9施設**

公立西知多総合病院 藤田医科大学岡崎医療センター 藤田医科大学ばんだね病院
公立陶生病院 知多半島総合医療センター 安城更生病院
豊田厚生病院 刈谷豊田総合病院

- ・ **あいち小児保健医療総合センター（従来型拠点施設）連携7施設**

- ・ **名古屋掖済会病院（従来型拠点施設）+連携9施設**

- ・ **大同病院（従来型拠点施設）+連携2施設**

定例会や講演会などの情報共有



愛知県における臓器提供の状況

臓器提供者数

2017年	AODA設立		
2018年	1位：愛知県12人	2位：静岡県9人	3位：神奈川県7人
2019年	1位：大阪府11人	2位：新潟県10人	3位：愛知県9人
2020年	臓器提供施設連携体制構築事業開始		
2020年	1位：愛知県6人	1位：静岡県6人	3位：神奈川県5人
2021年	1位：愛知県7人	2位：茨城県・兵庫県・岡山県5人	
2022年	1位：東京都12人	2位：愛知県10人	3位：福岡県8人
2023年	1位：愛知県14人	2位：岡山県10人	3位：東京都9人
2024年	1位：愛知県10人	1位：大阪府10人	3位：東京都9人
2025年	1位：神奈川県12人	2位：東京都11人	3位：愛知県9人

さらなる発展に向けて



当院の責務

- ・ 連携施設への継続支援
- ・ 新規施設の開拓、支援

担当者の変更
や環境の変化

➡ ニーズに合わせた継続支援が必要



- ・ 支援体制のマニュアル化
- ・ 次世代への継承

持続可能な支援体制の構築

